

健都共創フォーラム および 試行的研究会の概要

2023/3/30

主 催 : 吹田市／摂津市

事務局 : 三菱UFJリサーチ&コンサルティング(MURC)
新産業文化創出研究所(ICIC)

概要説明 : 廣 常 啓 一

産学官民による共創の取組み「健都共創フォーラム」

オープンイノベーションと市民・地域をつなぐ仕組み（共創プラットフォーム）の確立

大阪府吹田市と摂津市両市にまたがる北大阪健康医療都市では、国立循環器病研究センター及び国立健康・栄養研究所を中心とした国際級の健康・医療クラスターの形成を進めています。本地域では、健康・医療関連のオープンイノベーション機能と、実証フィールドを活用した地域共創の仕組み（いわゆるリビングラボ機能）の融合により、産学官民が連携した共創プラットフォームの確立を進めています。特に、両者をつなぐ仕組みとして、地域の住民や事業所、各種施設、開発事業者などと行政が一体となり、共創機能と実証フィールドを形成することで、多様な健康・医療関連の共同研究や技術、製品やサービスの創出、社会実装につなげるとともに、市民の健康意識の向上や行動変容にもつなげることを目指しています。

試行的研究会について

試行的研究会は、「産学連携・企業連携」や「実証フィールド形成・利活用」に試行的に取り組むことができるテーマとして昨年よりスタートいたしました。現在、「**運動マネジメント研究会**」「**オーラルヘルス研究会**」「**医療のエコ活動(ソーシャルマーケティング)研究会**」「**まちかど保健室研究会(拠点形成/認知症cafe)**」等の複数のテーマの研究会と、各研究会の中の部会やプロジェクトが産まれてきました。

各研究会では、共創を推進する小テーマの部会やワーキング(WG)、そして実証に向けたプロジェクト(PJ)とPJの中核機関を中心となる大学研究機関や企業のPJリーダーとの会議などを進めて参りました。

「健都」における「産学官民連携体制」の推進について



産官学民共創プラットフォームの形成

- 実証フィールド形成に協力いただく地域の事業者や施設、市民や団体

クラスター形成



国循、健栄研、
コロ・Iアウォーター等進出企業

健康・医療クラスター形成 オープンイノベーション推進

アカデミア（学）・企業（産）中心
学学連携・企業連携・スタートアップ

共創の実証フィールド
地域課題やニーズ
健康データを提供
シーズ活用の地域事業の構築

仕組み

助言指導
研究成果の還元

実証フィールド



健都レールサイド公園
健都ライブラリー・市民病院

健康・医療のまちづくり 「健都モデル」リビングラボ

行政（官）・企業（産）の連携
地域事業者・市民（民）の参画

⇒ ヘルスケア産業の創出
産学連携、企業連携の促進による
イノベーションの創出

⇒ 健康への意識を高め、行動変容とともに
新しいライフスタイルを創造し、
主体的コミュニティ活動やエリマネを醸成
(リテラシー向上から行動変容まで)

まちづくりとイノベーションの好循環で地域活力の創出
※好循環を生み出す「仕組み」づくり、共創のプラットフォームの形成
両者をつなぎコーディネートする担い手づくり

- 連携実証フィールド
- 市民サポーター
- リビングラボプラットフォームでのテーマ別活動グループ、コミュニティビジネス等
- 自分事化とまちづくりへの参画

試行的な取り組みテーマの研究会型プラットフォームと実証プロジェクトによって実現を目指す

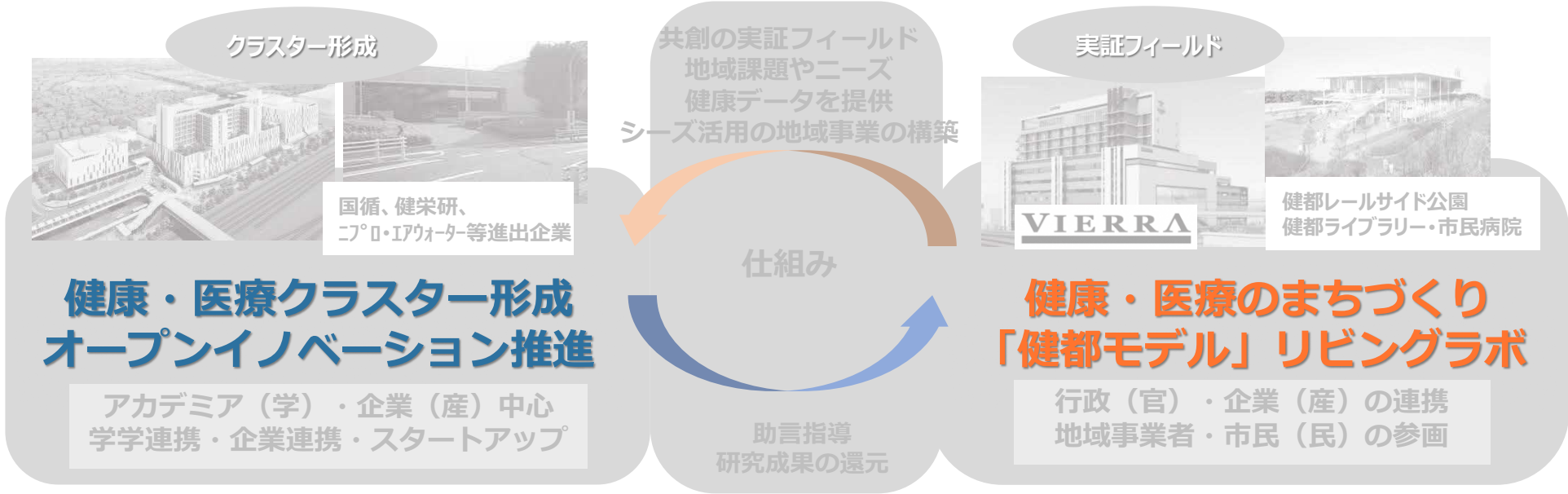
「健都」における「産学官民連携体制」の推進について



健都共創フォーラム

産官学民共創プラットフォームの形成

- 実証フィールド形成に協力いただく地域の事業者や施設、市民や団体



⇒ ヘルスケア産業の創出
産学連携、企業連携の促進による
イノベーションの創出

⇒ 健康への意識を高め、行動変容とともに
新しいライフスタイルを創造し、
主体的コミュニティ活動やエリマネを醸成
(リテラシー向上から行動変容まで)

まちづくりとイノベーションの好循環で地域活力の創出
※好循環を生み出す「仕組み」づくり、共創のプラットフォームの形成、
両者をつなぎコーディネートする担い手づくり

- 連携実証フィールド
- 市民サポーター
- リビングラボプラットフォームでのテーマ別活動グループ、コミュニティビジネス等
- 自分事化とまちづくりへの参画

試行的な取り組みテーマの研究会型プラットフォームと実証プロジェクトによって実現を目指す

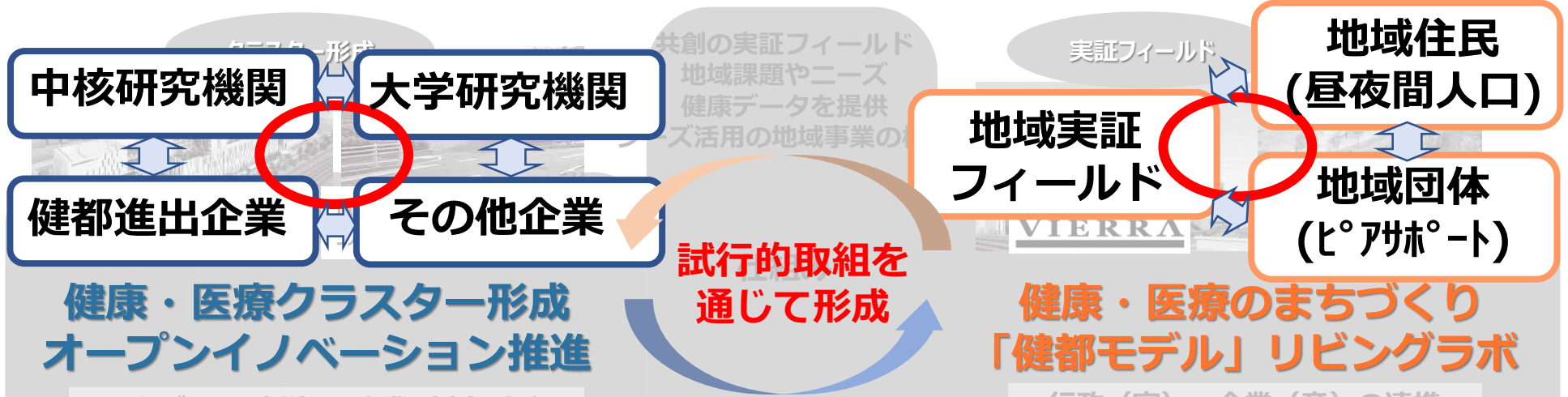
「健都」における「産学官民連携体制」の推進について



健都共創フォーラム

産官学民共創プラットフォームの形成

●実証フィールド形成に協力いただく地域の事業者や施設、市民や団体



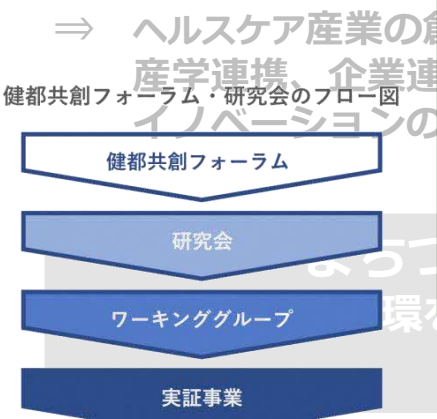
健康・医療クラスター形成
オープンイノベーション推進

健康・医療のまちづくり
「健都モデル」リビングラボ

試行的研究会のシーズニーズテーマを募り

- 学際連携、産学連携、企業連携
- 地域フィールド形成と地域連携
- 市民参画企画とヘルスサポーターの形成
- 地域実証事業とコーディネート業務

のニーズや課題、可能性の把握、
運用の仕組みや実施主体の形成に向けての活動



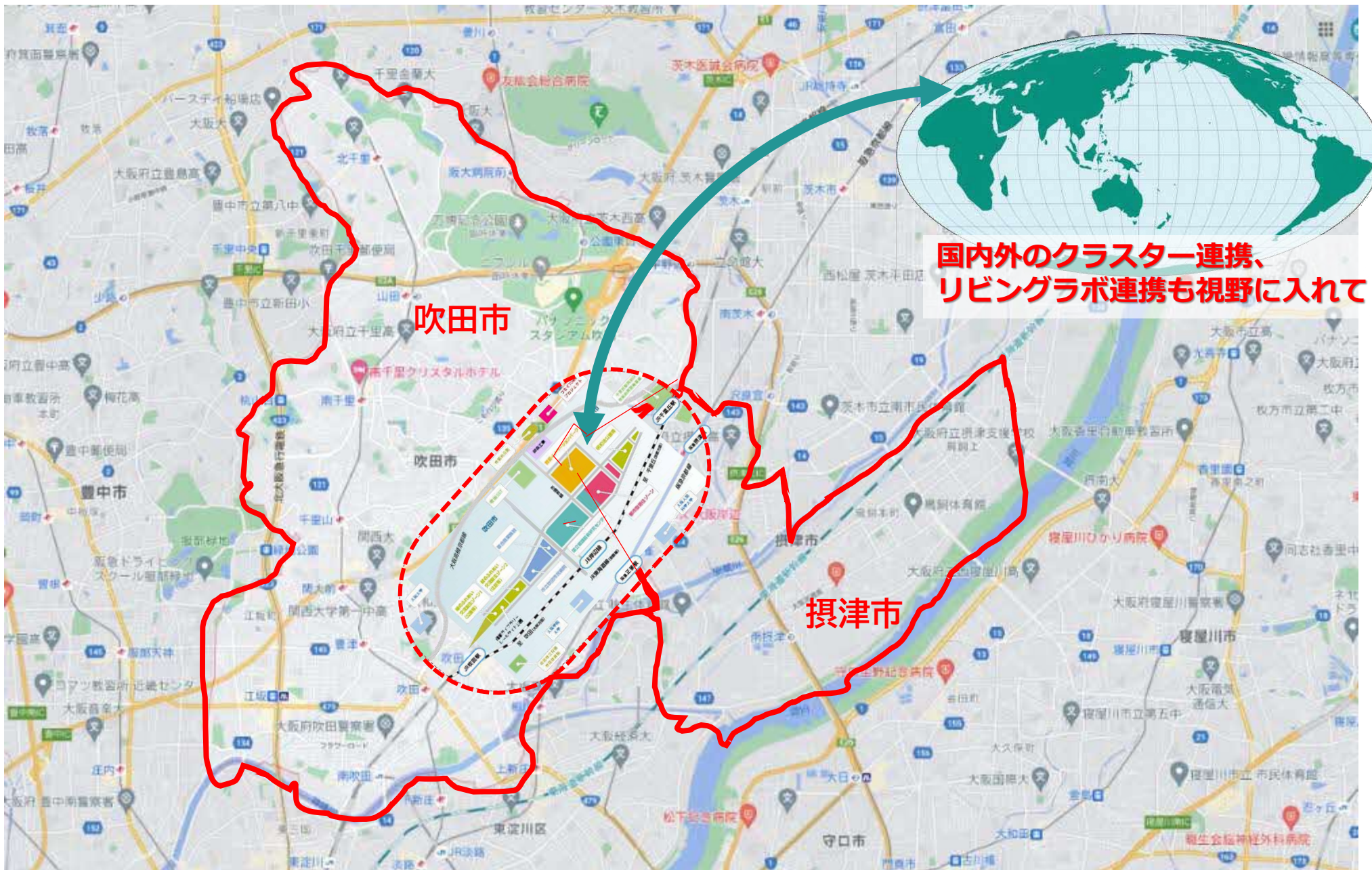
両者をつなぎコーディネートする担い手づくり

試行的な取組みテーマの研究会型プラットフォームと実証プロジェクトによって実現を目指す

め、行動変容とともに
イールを創造し、
イ活動やエリマネを醸成
動変容まで)

創出

- 連携実証フィールド
- 市民サポーター
- リビングラボプラットフォームでのテーマ別活動グループ、コミュニティビジネス等
- 自分事化とまちづくりへの参画



国内外のクラスター連携、
リビングラボ連携も視野に入れて

① 健都共創フォーラム

公開セミナー／オリエン／ピッチ／報告等

産官学民共創プラットフォームの形成

共創の研究会の企画／組成

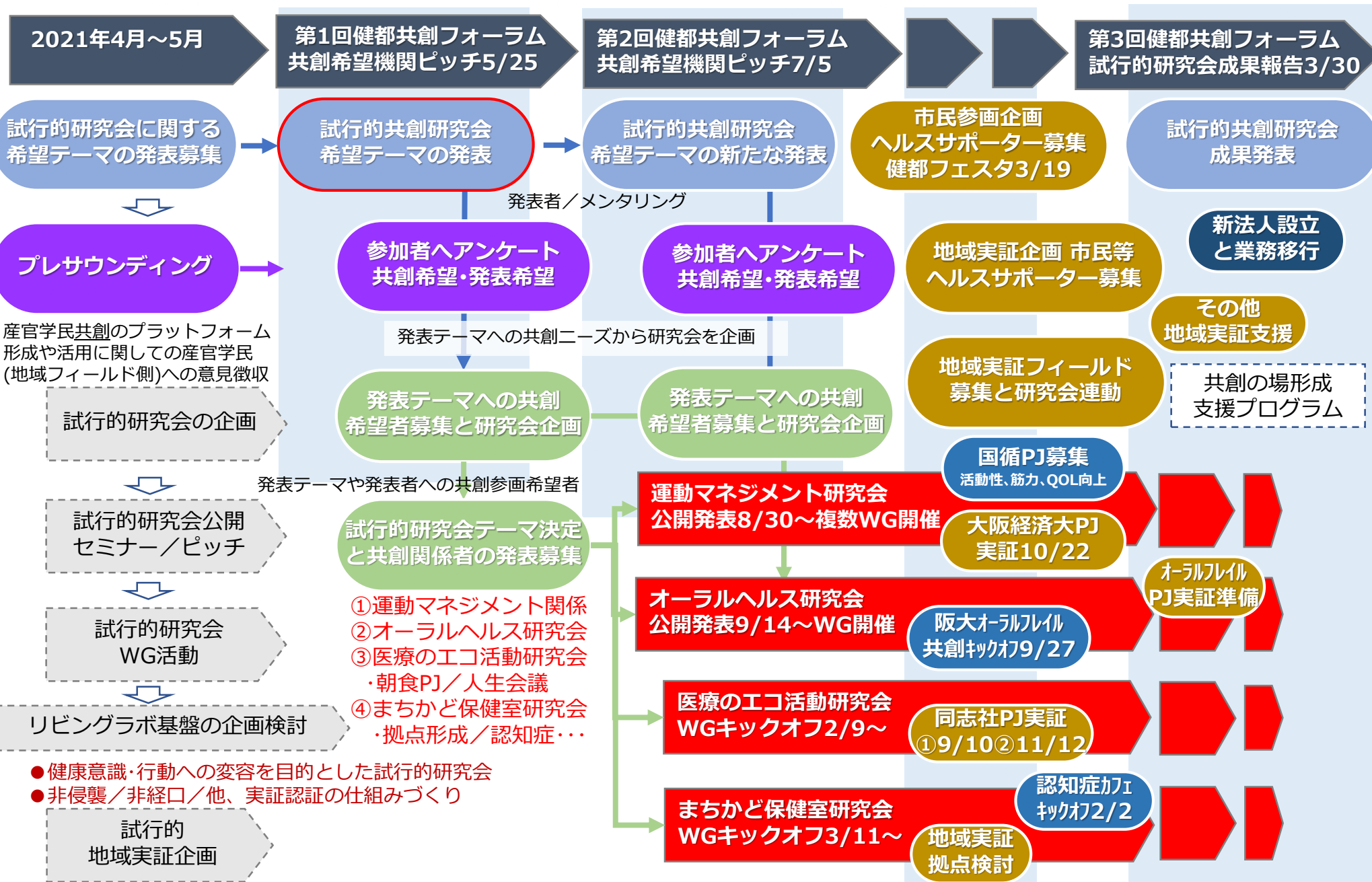
② 研究会

公開セミナー／オリエン／ピッチ／報告等

③ ワーキンググループ／共創プロジェクト

④ 実証事業

サウンディング～テーマ発表、試行的研究会の企画と実証活動の流れ



健都共創フォーラムと研究会(部会WG)の組成からの実証のための機能形成研究会

オープンイノベーション、ビッグデータ機能の連携の
為の持続的、自立的な仕組みの確立準備

共創オープンイノベーション機能 産学連携・企業連携・スタートアップ等

実証フィールド機能 健康医療のまちづくり共創リビングラボ

戦略会議 **アドバイザーボード**

- 研究会テーマの検討(共創ニーズ調査)
- トランスレーショナルリサーチ等
- 市場ニーズ、社会や地域の課題、横展開イメージ
- 研究・技術シーズの可能性評価、事業化シナリオ
- 科学技術や事業の評価、実証推進の評価
- 実施後の共創事業の評価検証

国循 × 関連テーマ技術

医薬健康研 × 関連テーマ技術

健都内の中核シーズ機関

阪大(歯学) × 関連テーマ技術

健都の中核機関のシーズ的魅力
クラスターでの産学と実証の企業誘導に影響を及ぼす核となるシーズ機関と各機関の連携共創推進支援機能

健都の地域リビングラボ的魅力
地域実証の様々な支援体制と市民や地域事業者の協力体制、意識意欲の高い地域活動組織、意識変容・行動変容の国際的な実証プログラムと支援体制、スマート機能、検査技術と検査体制、PHR、ビッグデータ等生体と行動のデータベースの充実

コーディネート的魅力

健都共創フォーラム

プロジェクトメイキング

研究会テーマの検討

2021年5月25日
第1回
・プレゼンテーション
・新規発表
・アンケート

2021年7月5日
第2回
・応答発表
・新規発表
・アンケート

2023年3月30日
第3回
・進捗発表
・新規発表
・アンケート

試行的研究会テーマ別研究会組成

クラスター-国内外連携研究会

シーズ支援テーマ

リビングラボ形成支援テーマ

運動マネジメント研究会
活動性、筋力、QOL向上 国循PJ
大阪経済大・高井PJ
大阪成蹊大・植田PJ

オーラルヘルス研究会
口腔ケア改善PJ(阪大)
口腔ケア部会(未)

医療のエコ活動研究会
同志社大・朝食PJ
同志社大・人生会議PJ

認知症関連の研究会
認知症実証PJ

まちかど保健室研究会
テーマ別WG/自立化WG
市民交流機能拠点施設

地域実証フィールド基盤機能形成研究会
簡単健診装置マーカー
データ取得管理活用ポータル・クラウド・スマート化
入口の1つLINE機能含む

リビングラボ地域形成(法人団体市民)研究会
協力医療介護ほか施設
地域法人事業者

協賛企業機関制度
市民サポーター

ソーシャルコミュニケーション(マーケティング)研究会
ソーシャルコミュニケーション部会
行動変容ソーシャルマーケティング

産学連携・企業連携オープンイノベーション・プロジェクト化支援、運営主体形成

産学連携 企業連携 チェット

地域の市民交流・情報発信取得機能、拠点運用活用支援

リビングラボの協力団体、事業所、拠点施設、医療機関等の活用支援

リビングラボの市民サポーター制度の確立とサポーター健康支援

リビングラボ活用主体、市民団体形成、中間支援、産学交流支援

実証のための理解増進、合意形成、地域共創ソーシャルコミュニケーション支援

行動変容のためのソーシャルマーケティング支援

リビングラボ運営主体の確立

ピアサポート活動団体 チェット 育成支援

(コンテンツプログラム開発、イベント実施含む)

※健都以外のオープンイノベーション機能や施設連携の構築

※国内外クラスター連携(グローバルヘルスイニシアティブ)は大商なども検討中

※他のリビングラボネットワークと共創対策またマーケティング戦略による差別化含む健都オリジナル機能の形成

(1) 主催者挨拶

- 摂津市 保健福祉部理事 平井 貴志

(2) 「健都での共創の取組み」説明会

- 吹田市 健康医療審議監 岡 大蔵
「健都の概要（集積機関、取組等）の紹介」
- 国立研究開発法人国立循環器病研究センター 産学連携本部長 浅野 滋啓
「国立循環器病研究センターにおけるオープンイノベーションの取組みと展望」
- 国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所 研究企画評価主幹 瀧村 佳代
「国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所 国立健康・栄養研究所の概要と最近の動向について」

(3) 「研究会の目的と進め方、参加方法等説明」

- 株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常啓一
「産学連携・企業連携等のオープンイノベーションと地域連携、市民連携のリビングラボの両プラットフォームの形成に向けた試行的研究会」

(4) 「試行的研究会(産学連携、企業連携、地域実証)に向けた共創シーズの発表」

- 大阪大学大学院歯学研究科附属イノベティブ・デンティストリー推進センター教授・センター長 十河(そごう) 基文 氏
「口から元気に！「高齢者フレイル見張り番・社会システム」の構築を夢見て」
- エア・ウォーター株式会社 技術戦略センター 事業戦略部 今井美由紀氏
「くらしに寄り添う、ウェルネス事業の地・健都」
- 大阪経済大学 人間科学部 教授 高井逸史氏
「コロナ禍における新たなフレイル予防戦略」
- グンゼ株式会社 QOL研究所 企画調査室 室長 上島 進 氏
「メディカル（医療）とフィットネス（スポーツ）の融合による新しいヘルスケアビジネスの創出に向けて」
- 株式会社 日新システムズ システム・ソリューション事業部 プロダクト開発 室長 柏木 良夫 氏 グループ長 和泉 吉浩氏
「Society 5.0のための国際標準無線通信規格と在宅高齢者と地域サービスを繋ぐ仕組み」
- 株式会社リージャー デメカル事業部 営業担当部長 柏木 久史 氏
「ヘルスケアイノベーション『遠隔採血検査を用いた健都としての価値づくり』について」

(1) 主催者挨拶

- 吹田市 健康医療部長 岡 大蔵

(2) 「試行的研究会の目的と進め方、参加方法等説明」

- 株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常啓一

「産学連携・企業連携等のオープンイノベーションと地域連携、市民連携のリビングラボの両プラットフォームの形成に向けた試行的研究会(現在、検討中の試行的研究会テーマについて)」

(3) 「試行的研究会(産学連携、企業連携、地域実証)に向けた共創シーズ、地域ニーズの発表」

- 大阪産業大学工学部・教授・工学博士(株式会社オーエスユー代表取締役) 山田 修 氏

「セラミック水を活用したオーラルヘルス事業の共創と地域実証(仮題)」

- 大日本印刷株式会社 包装事業部 イノベティブ・パッケージングセンタービジネスデザイン本部 今井 涼介 氏

「在宅患者の服薬状況を可視化する取り組み」

- 大阪成蹊大学 経営学部 教授 植田 真司 氏

「学校等で、こどもに対する気づきの健康教育が、親(家族)の健康への行動変容に結び付くことの実証研究」

- 日本笑いヨガ協会 代表 高田 佳子 氏

「健康意識を向上させる『笑い』のまちづくり」

- メンテナンス ストレッチ アソシエーション 城戸 逸代 氏

「健康づくりは私の大切な仕事です」(吹田市の健康づくり都市宣言より引用)

- 株式会社ライフイノベーション 常務取締役 杉山 純一 氏

「patona吹田健都のフィールドとしての可能性」

- グローバルビレッジ津雲台まちづくり協議会 代表幹事 共和メディカル株式会社 代表取締役 杉浦 万正 氏

「グローバルビレッジ津雲台の取り組み紹介と吹田健都との協働・交流の可能性」

- 株式会社テルミーソリューションズ 代表取締役社長 山本 光平 氏

「健康無関心層の行動変容を促す毛髪分析」

- 同志社大学ソーシャルマーケティング研究センター センター長 瓜生原 葉子 氏

「ソーシャルマーケティングによる行動変容と共創」

(4) 第1回、第2回 発表者、専門家、他を含めたディスカッション

自分を知るのここカラダ

2022 **3/19** 10:00~15:00

健都フェスタ

参加費無料 予約不要

JR岸辺駅 北側ロータリー

健都ヘルスサポーターになろう!
LINEで友だち追加して会員登録!

「かくやひめ」を体験しよう!
嗅覚を使ってゲーム感覚で
脳の健康チェック

無料で健康チェック! 野菜博士になろう! おくち博士になろう!

同時開催
3/19@ 健都わくわくフェスティバル
3/20@ テーマは「防災」

3/19@ 4/2@
子どものためのオリジナルメニュー提供

イベント会場のご案内

主催 06-6384-2614

吹田市/摂津市

健都ヘルスサポーター募集/A4チラシ

健都ヘルスサポーター募集!

……健都ヘルスサポーターってなに?……

- 新しい製品をいち早くお試し
新しいヘルスケア製品・サービスを試して健康チェックや健康づくりができる
- 企業の新製品開発にあなたの意見を提案できる
- LINEアンケートで頂いた、みんなの知りたい情報を提供
- 新しいながらポイントを行って賞品がもらえる
- 新製品のお試しやアンケートに答えてポイントが貯めたら素敵なプレゼントがもらえるかも
- 吹田市市民・摂津市市民以外も参加可能

LINEの友だち追加はこちら

新しい製品をいち早くお試し

LINEアンケートで頂いた、みんなの知りたい情報を提供

健康で楽しく健康情報を知らせることができる

企業の新製品開発にあなたの意見を提案できる

新しいヘルスケア製品・サービスを試して健康チェックや健康づくりができる

新しいながらポイントを行って賞品がもらえる

新製品のお試しやアンケートに答えてポイントが貯めたら素敵なプレゼントがもらえるかも

吹田市市民・摂津市市民以外も参加可能

LINEの友だち追加はこちら

みなさんの声で技術をカタチに
市民ニーズに応じた製品開発を実現

ヘルスケア製品・サービス開発企業

健都ヘルスサポーター会員

① 製品・サービスの試作品などを提供
② 市民ニーズなどのアンケート調査
③ 健康情報の提供

① 製品・サービスを試して健康データ・意見をフィードバック
② 市民ニーズの提案

吹田市健康推進課健康推進課 06-6384-2614
摂津市健康推進課健康推進課 06-6383-1365

健都ホームページ <http://kenta.osaka.jp/>

試行的研究会
運動マネジメント研究会と
部会WG／地域実証

(1) 主催者挨拶

- 摂津市 保健福祉部理事 平井 貴志

(2) 「健都共創フォーラムと『運動マネジメント研究会』の概要説明」

- 株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常 啓一

(3) 企画説明

- 大阪経済大学人間科学部 教授 高井 逸史 氏
「コロナ禍における健都の健康行動を通じた健康リテラシーや仲間づくりの試行」
- 大阪成蹊大学 経営学部 教授 植田 真司 氏
「こどもに対する気づきの健康教育が、親(家族)の健康への行動変容に結び付くことの実証」
- リアルワールドゲームス株式会社 代表取締役社長 清古 貴史 氏
「スマホ・アプリ活用によるスポーツIPを活用した地域健康ソリューションの実証」
- 株式会社フィリップス・ジャパン ECビジネス マーケティンググループ
クリニカルスペシャリスト 成川 憲司 氏
「健都における社会復帰率向上にむけた共助文化の育成の実証」
- 同志社大学ソーシャルマーケティング研究センターセンター長 瓜生原 葉子 氏
「ソーシャルマーケティングによる行動変容と共創の実証」



(4) 研究会参加者を含めたディスカッション

◆目標：

運動を推奨、推進、指導、実践を行う機関や事業者、市民団体のマネジメント技術やビジネスモデルの形成を共創

- ①運動による改善や予防が認められる症状や悩みの解決に結び付く共創
- ②運動を促す必要性のある無関心層などの意識変容や行動変容に結び付く共創
- ③上記の為の手法や製品、コンテンツの研究開発から実証、普及マーケティング
- ④運動のための地域の実施施設(公園や運動施設)や設備、アクティビティ、管理方法の開発改善、検証
- ⑤運動を推進、実践する機関や事業者の課題解決、リスクマネジメント、アクティビティの開発改善、検証
- ⑥地域の活動主体の形成と活動主体の課題解決、活動拠点や設備マッチング

日時	会議	
8/30	運動マネジメント研究会	参加者85人
2/4	運動マネジメント研究会ワーキング (第1回)	大阪経済大学 高井先生、大阪成蹊大学 植田先生、同志社大学 瓜生原先生、ミズノ株式会社、ミズノスポーツサービス株式会社、株式会社コトブキ、株式会社ライフイノベーション、リアルワールドゲームス株式会社、吹田市、摂津市
2/16	運動マネジメント研究会ワーキング (第2回)	大阪経済大学 高井先生、大阪成蹊大学 植田先生、医薬基盤・健康・栄養研究所 黒川様、ミズノスポーツサービス株式会社、株式会社コトブキ、株式会社ライフイノベーション、マックススポーツ株式会社、トータルスポーツ、リアルワールドゲームス株式会社、吹田市、摂津市



健康行動、特に運動に対する無関心層に対して運動行動変容に結び付けるのは、地域との関係性が生まれ、地域の方からの声掛けや、一緒に運動する仲間の存在が大きい。



健都と周辺開発エリアは、新旧の住民の交流、また吹田市民と摂津市民のコミュニティ間の交流、JRを挟んで分断していたコミュニティの交流などが課題。



大阪経済大学の高井PJでは、各地域のコミュニティのキーマン(自治会長など)の呼びかけで、地域の公園(レールサイドパーク等)の遊具の効果的活用を説明し体験するイベントを実施し、アンケート調査を実施する。健都内のマンションやサ高住施設入居者などの運営事業者、健康や運動関連事業者との共創で参加者を募集し、イベントに誘導していただく。



イベント終了後に地域のキーマンや仲間や運動サービス事業者との交流により、運動や健康行動に行動変容、つまり継続的な運動機会とするために事前に健都と周辺エリアの運動や間接的に歩行などで運動に結び付く活動を行う市民団体や民間事業者、公共事業者(健都ライブラリーなどの施設活動も)との共創を行う



イベントやその過程で結び付いた仲間(お知り合い)ができたことやキーマンとの関係から継続的に公園遊具の活用やライブラリーのアクティビティプログラムへの参加、その他、地域の運動施設や運動サービスの事業プログラムの認知(運動サービス事業者との交流やコミュニケーション)により継続的な運動行動、仲間との活動や運動施設の会員化に結び付けるとともに分断されていたコミュニティ間の交流を醸成



※市民参加者(自治会やコミュニティ、キーマン)への呼びかけ協力(企業)

パナソニックホームズ、パナソニックエイジフリー、千春会、近鉄不動産、ウエルシア、パトナ健都



(市民団体)
紫金山みどりの会、五月ヶ丘、千里丘
健都周辺自治会

(実証フィールド)
主たる会場として レールサイド公園(健康遊具のエリア)
遊具メーカー(コトブキ、他)

※市民の運動継続のための地域運動サービス事業者協力パートナー(企業)

健都ライブラリー&レールサイド公園指定管理者(ミズノスポーツ)、アルペンクイックフィットネス、マックススポーツ、グンゼ、グンゼスポーツ、株式会社フロムワン(フットサル) トータルスポーツ(運動の家庭教師)、コトブキ



(市民団体)
メンテナンスストレッチアソシエーション
Vanakkam Yoga School Japanワナカムヨガスクールジャパン
歴史街道と探訪

試行的研究会
オーラルヘルス研究会
と部会WG／地域実証

(1) 主催者挨拶

- 吹田市 健康医療部長 岡 大蔵

(2) 「健都共創フォーラムと『オーラルヘルス研究会』の概要説明」

- 株式会社新産業文化創出研究所 所長 廣常 啓一

(3) 企画説明

- 大阪大学大学院歯学研究科附属イノベティブ・デンティストリー推進センター 教授・センター長 十河（そごう）基文 氏
「口から元気に！「高齢者フレイル見張り番・社会システム」の構築を夢見て」
- 株式会社アイキャット 代表取締役CEO 西願 雅也（さいがん まさや） 氏
「オーラルフレイル改善プラットフォーム構想の実現に向けて」
- 日本笑いヨガ協会 代表 高田 佳子 氏
「健康意識を向上させる『笑い』のまちづくり」
- エア・ウォーター株式会社 技術戦略センター 事業戦略部 今井 美由紀 氏
「クチから、Nexus Design」

(4) 研究会参加者を含めたディスカッション



オーラルヘルス研究会と部会WG／地域実証

◆目標：

国内では稀有な「オーラルヘルス」をテーマとしたクラスターとしてオープンイノベーションの共創プラットフォームと同テーマのリビングラボ機能(実証フィールド)を形成する。

- オーラルフレイル改善プラットフォームの構築(オーラルフレイル検知や検査、予測から予防、治療)オーラルフレイルの維持・改善に繋がるトレーニングやモニタリングコンテンツを集めた「オーラルフレイル改善プラットフォーム」を構築し、その効果を社会実証実験にて評価し、事業化に繋げることを目的とする。

日時	会議	
2021/9/14	オーラルヘルス研究会	参加者79人
2022/2/24	オーラルヘルス研究会ワーキング(第1回)	大阪大学 十河先生、神戸大学 卯津羅先生、株式会社アイキャット、三井住友海上火災株式会社、吹田市、摂津市
2022/3/2	オーラルヘルス研究会ワーキング(第2回)	大阪大学 十河先生、神戸大学 卯津羅先生、株式会社アイキャット、株式会社ユニバーサル・バイオサンプリング、吹田市、摂津市
2022/9/27	オーセルフレイルWGキックオフ	

中核機関

- 大阪大学大学院歯学研究科
イノベティブ・デンティストリー・推進センター



サポート部門

- 大阪大学(本部機能) 共創機構 産学官連携オフィス
…URA、または、リビングラボ支援担当として
- 大阪大学(本部機能) COデザインセンター
…ソーシャルコミュニケーション支援担当として

産学連携／企業連携 参加企業例



地域連携／実証協力 例



試行的研究会
医療のエコ活動研究会と
部会WG／地域実証

◆目 標：

ソーシャルマーケティングの地域実証活動

マーケティングの概念と様々な手法を結びつけることにより、『ソーシャルグッド』の実現に向け、個人やコミュニティ全体としての行動の変容を促すこと。

1960年代、公衆衛生分野で始まり、1971年にフィリップ・コトラーによって提唱。

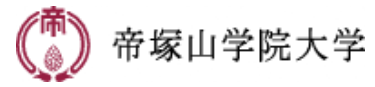
1980年代にはWHOが「ソーシャルマーケティング」を使用しはじめ、禁煙、栄養摂取などの医療政策に組み込まれるようになった。さらに、1990年代には米国、2000年代には英国で医療政策の要となった。

2010年代には、その概念と手法を普及させるために世界の各大陸で専門家集団が形成され、政策に活かされている。

- 健都のリビングラボ基盤整備としての位置づけとして様々な研究会や実証プロジェクトに関わり行動変容視点での共創

医療のエコ活動研究会

- 朝食摂取PJ
- 人生会議PJ
- 服薬飲み忘れPJ
- 服薬辞めないPJ



試行的研究会

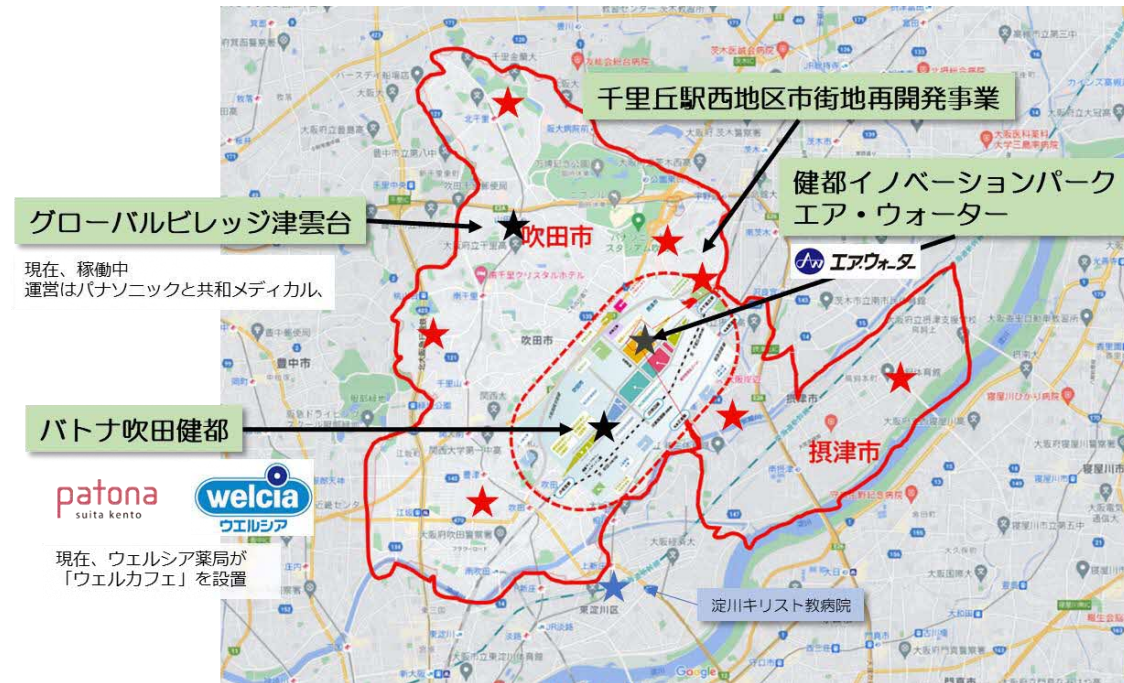
まちかど保健室研究会と部会WG／地域実証

≡「リビングラボ拠点整備」

- ◆目標：健康（医療）・介護などの悩みを相談できる拠点づくりから、住民の健康に関する意識変容、健康コミュニティの醸成、およびビジネスモデルの形成を共創
- ①ちょっとした健康や介護のことを相談できる拠点の形成に関する、地域の医療法人・薬局・介護の拠点・大学・商業施設等の共創
 - ②拠点において健康や介護に関する講習会などを行うことで、意識変容や健康コミュニティ醸成に結び付く共創
 - ③拠点において身体に関する測定機器や健康器具、専門職などを配置することによる地域実証
 - ④③において設置する測定機器のほか、健康・介護に関する商品のビジネスに結び付く共創
 - ⑤健都周辺を中心とした吹田・摂津市内に複数の拠点を設置しネットワーク化することの実証、運営等の改善
その他、全国の施設や実施主体、また地域や支援機関、研究機関、教育機関、導入サービスや設備の企業のネットワーク化による価値化
 - ⑥学問体系化、教育制度、人財育成、普及啓発

●2022年3月にワーキンググループをキックオフし、これまでWGを3回実施、その他、個別クローズド会議を継続

主な参加機関



まちかど保健室の拠点活用したテーマ別プロジェクトのワーキンググループ(WG)形成へ

【認知症対策café（仮称）】

- ・ 認知症予防情報とソリューション
- ・ 認知症検査／治療薬（東和薬品）
- ・ 認知症対策家族信託（資産凍結対策）
個人、中小企業法人（事業承継）
- ・ 認知症保険（明治安田生命）
- ・ 医療機関（医師）連携の認知症治療
- ・ 認知症予防生活習慣
オーラルケア（歯周病）、食事、飲酒、運動
睡眠、会話交流、室内のカビ、アート
- ・ 認知症予防サプリメント
- ・ 認知症と資産凍結（家族信託）
- ・ 認知症トラブル（弁護士）
- ・ 認知症ケアと当事者との地域共創社会

【オーラルフレイルcafé（仮称）】

- ・ オーラルフレイル情報
- ・ オーラルフレイル検診
（オーラルヘルス研究会チーム）

【栄養café（仮称）】

- ・ 栄養フレイル
- ・ 腸内フローラ

【抗疲労café（仮称）】

【睡眠café（仮称）】

【足腰の痛み回復café（仮称）】

【身体のコリcafé（仮称）】

【目の健康café（仮称）】

◆ 第1弾／第2弾と実証コンテンツを継続的に実施する方法と運営人財や主体形成の検討

※こども対象のコンテンツ開発も

◆ 健都「リビングラボ拠点機能」としての位置づけと、コンテンツ誘導の共創オフィス機能

◆ その他の共創支援／実証支援／研究開発支援との連携

**各研究会の活動報告と今後の計画に関しては
この後、第2部の発表をご視聴ください。**